

## 賀 茂 地 区

### 1 研修会 年間4回実施（他に各支部ごと4～6回実施）

【テーマ】 感じようこころと体，めざそう健やかな生活

No.	研 修 内 容	主 催 者	備 考（講師・運営）
1	4月 4支部の研修計画立案 東賀 チーム学校に向けた養護教諭の専門性を生かした取り組み 下田 子どもたちの安全・安心な生活をめざした学校保健活動 南伊豆 保健室から発信する安心・安全な学校づくり 西豆 危機管理能力の育成・向上を目指した学校保健活動	賀茂教育研究会	支部ごとテーマを設定
2	6月 代表者会報告，執務上の問題点について	地区学校保健会	
3	11月 講習会「学校における気管支喘息・ 食物アレルギー対応について」※ 代表者会報告，執務上の問題点について	地区学校保健会	※かわぶクリニック 院長 鈴木和重氏
4	3月 4支部の研修報告，活動の反省，代表者会報告	賀茂教育研究会	

### 2 昨年度の研修の紹介

賀茂地区内の小児科医・鈴木和重氏を迎え、「成長曲線と成長障害について」をテーマに研修を行った。小児科医の専門的な講話を聴講することで、養護教諭としての専門性を高めることができ充実した研修となった。

### 3 地区での問題点・課題

4支部に分かれ研修を進めているが、広範囲のため地区としての研修を深めることが難しい面もある。少ない研修機会の中で、情報交換を積極的に行い、地区として質の高い研修を目指していきたい。

## 田 方 地 区

### 1 研修会 年間9回実施

【テーマ】 自分で判断し，人とかかわりながら 適切に行動できる子を目指して

No.	研 修 内 容	主 催 者	備 考（講師・運営）
1	5月 年間計画立案	田方地区教育研究会	
2～5	6月 7月 8月 10月 全体研修 グループ研修	田方地区教育研究会	
4	8月 講演会※	田方地区学校保健会	※静岡大学
6	11月 グループ研修	田方地区教育研究会	教授 鎌塚優子氏
7～9	12月 1月 3月 グループ研修	田方地区教育研究会	

### 2 昨年度の研修の紹介

健康な生活を送るために必要な力「心身の健康に関する知識・技能」「自己有用感・自己肯定感」「自らの意思決定・行動選択する力」「他者と関わる力」を身に付けるために、地域の実情に応じてテーマを設定し、「つなぐ・つなげる」を意識して、様々な方向からアプローチする実践を行った。

### 3 地区での問題点・課題

限られた研修回数であるが、情報交換・グループ研修・講演会や実技研修などを取り入れ、時間を有効に使えるよう工夫している。函南町・伊豆の国市・伊豆市の地区研修や活動があり、グループ研修も市町に分かれることが多いため、地区全体の組織力や資質向上を図る必要がある。

## 東 豆 地 区

### 1 研修会 年間3回（各市ごとの研修は更に月1回程度開催）

【テーマ】 熱海 学習指導要領の改訂と養護教諭が行う保健教育  
伊東 心も体も生き生きと生活できる子どもの育成

No.	研 修 内 容	主 催 者	備 考（講師・運営）
1	6月 代表者会報告 熱海・伊東研修計画等情報交換 熱海・伊東地区別研修	東豆教育研究会	
2	11月 代表者会報告 講話「学校管理下における けがの対応について」※	東豆教育研究会	※日本スポーツ振興センター 中山峰博氏
3	3月 代表者会報告 熱海・伊東研修報告 熱海・伊東地区別研修	東豆教育研究会	

### 2 昨年度の研修の紹介

健康体育課健康食育班教育主幹松本美千代氏を講師に迎え、「学習指導要領の改訂と養護教諭の職務について」をテーマに研修会を行った。心身の健康の保持増進に関する指導のカリキュラムマネジメント、歯科保健教育、がん教育について指導や連携の方法等を講演していただき大変有意義な研修となった。

### 3 地区での問題点・課題

2地区に分かれ、それぞれのテーマで研修をしている。2地区が集まり研修を行う回数は少ないが、情報交換を積極的に行い、地区全体の組織力や資質向上を高める機会としたい。

## 三 島 地 区

### 1 研修会 年間9回実施

【テーマ】 児童生徒保健委員会が自主的・主体的に取り組み、全校に広げる健康づくり

No.	研 修 内 容	主 催 者	備 考（講師・運営）
1	4月 本年度の研修計画、方向性について	三島市教育委員会	
2	5月 全体研修	三島市学校保健研修会	
3	6月 全体研修	三島市教育委員会	※1ハートマッスル
4	8月 全体研修 講話「保健室コーチング」※1	三島市学校保健研修会	トレーニングジム 桑原規歌氏
5	9月 全体研修	三島市教育委員会	
6	10月 講話「ポスター・掲示物作成のポイント」※2	三島市学校保健研修会	※2アステール総合美術研究所
7	12月 全体研修	三島市教育委員会	鈴木健司氏
8	1月 全体研修	三島市教育委員会	
9	2月 研修のまとめ	三島市教育委員会	

### 2 昨年度の研修の紹介

児童生徒保健委員会活動を切り口に、養護教諭自身の力量を高め、委員会活動への働きかけ方の工夫を研究した。一般財団法人日本ペップトーク普及協会副島理子氏に「ペップトーク～心に響くコミュニケーション～」の講話をいただいた。委員会活動時に使用できるワークシートやシナリオを作成した。

### 3 地区での問題点・課題

情報機器を活用しながら積極的に情報交換を行うことで、養護教諭としての資質向上を図り、地区全体での研修の充実を目指していきたい。

## 駿 東 地 区

### 1 研修会 年間6回実施

【テーマ】 支部ごとにテーマを決めて実施

No.	研 修 内 容	主 催 者	備 考 (講師・運営)
1	6月 養護教諭研修会 (代表者研修報告) 中体連救護についての確認	地区教育協会	
2	7月 保健主事・養護教諭合同研修会 (講演) 「ながら対話を習得する」*1	地区教育協会	*1大草心理・臨床教育相談室 主宰 大草正信氏 実践発表1支部 (清水町・長泉町)
3	8月 学校保健研修会 「誰もが安心できる保健室をめざして ～子どもが安心!学校が安心!私が安心!～」	地区教育協会	
4	11月 養護教諭研修会 (代表者研修報告・講演)	地区教育協会	
5	11月 地区学校保健研究大会	地区学校保健会	
6	3月 養護教諭研修会 (代表者研修報告)	地区教育協会	

### 2 昨年度の研修の紹介

養護教諭の資質向上を目指し、岐阜大学教授の近藤真庸氏に講演をしていただいた。触発・追求型の健康教育について、養護教諭自身が体感しながら学ぶことができる有意義な研修となった。

### 3 地区での問題点・課題

2市3町からなる駿東地区では、4つの支部に分かれ、それぞれテーマを設定し研修を行っている。地区研修は限られた回数であるが、班別研修等を充実させ、各支部間の交流を深めていきたい。

## 沼 津 地 区

### 1 研修会 年間15回実施

【テーマ】 小中一貫教育をふまえた保健教育

No.	研 修 内 容	主 催 者	備 考 (講師・運営)
1・2	4月 研修計画作成・二部合同研修会	沼津教育振興会 沼津市学校保健会	*1「学校環境衛生活動における 最近の話題」 文部科学省初等中等教育局 調査官 小出彰宏氏
3	5月 健康教育研修会 講演会 *1		
4・5	6月 グループ別研修・校区別研修		
6	7月 全体研修 1学期の反省		*2「性教育について」 聖隷沼津健康診断センター 看護課長 齋藤佐知子氏
7	7月 夏季講演会 *2		
8	7・8月 グループ別研修		
9・10	10月 グループ別研修・二部合同研修会		
11	11月 グループ研修		
12	12月 全体研修 日常執務の反省		
13	1月 校区別研修		
14	2月 グループ別研修		
15	3月 1年間の反省		

### 2 昨年度の研修の紹介

マネジメント力の向上を目指し、平成29・30年度の2年計画で研修を行った。発信・連携・協働をキーワードに7グループで「日常執務」「危機管理」「調査票の有効活用」「事例検討」等を切り口に、研修を深めた。

### 3 地区での問題点・課題

研修会の機会を有効に活用し、地区の組織力の向上・研修の充実を目指すため、会員相互の連携・共通理解を深めていきたい。

## 富士地区

### 1 研修会 年間9回実施

【テーマ】 生涯にわたり心豊かで健やかに生きる子  
～小中一貫した健康教育で、健康意識の向上をめざす～

No.	研修内容	主催者	備考(講師・運営)
1	5月 全体研修(年間計画)	富士市教育研究推進会	
2	6月 班別研修	富士市教育研究推進会	
3	7月 普通救命講習会* <sup>1</sup> ・班別研修	富士市学校保健会	* <sup>1</sup> 富士市警防課
4	8月 班別研修・講演会* <sup>2</sup>	富士市教育研究推進会	* <sup>2</sup> 静岡大学
5	11月 市内一斉授業研(健康教育部授業研究)	富士市教育研究推進会	教授 鎌塚優子氏
6	12月 班別研修	富士市教育研究推進会	
7	1月 講演会「頭痛について」* <sup>3</sup>	富士市学校保健会	* <sup>3</sup> 保健主事との合同研修会
8	2月 全体研修(研修のまとめ)	富士市教育研究推進会	富士市医師会
9	3月 全体研修(次年度への指針)	富士市学校保健会	

### 2 昨年度の研修の紹介

1月の研修会では、学校歯科医より「健診から見える歯科保健の課題」、産婦人科医より「月経関連疾患への理解と学校の対応」についての講演をしていただき、スキルアップにつながる研修となった。

### 3 地区での問題点・課題

限られた研修の機会を、班別研修、実技研修、合同研修、講演会と計画し、養護教諭の資質の向上を目指すとともに、小中一貫を視野に入れ、発信をテーマに研修を充実させていく。

## 富士宮地区

### 1 研修会 年間10回実施

【テーマ】 生きる力を育む健康教育 ～学校運営を意識した学校保健活動を目指して～

No.	研修内容	主催者	備考(講師・運営)
1	4月 学校医および養護教諭合同研修会	富士宮市教育委員会	* <sup>1</sup> 富士宮市保健センター
2	6月 市内全体研修会* <sup>1</sup>	富士宮市教育委員会	健康増進課保健師参加
3・4	7月 健康教育研修会* <sup>2</sup>	富士宮市教育委員会	* <sup>2</sup> 健康教育研修会
5	8月 健康教育研修会* <sup>2</sup>	富士宮市教育委員会	(中学校区班別研修)
6	10月 健康教育研修会* <sup>2</sup>	富士宮市教育委員会	
7	11月 市内全体研修会	富士宮市教育委員会	
8	12月 学校医及び養護教諭合同研修会 及び健康教育研修会	富士宮市教育委員会	
9	1月 健康教育研修会* <sup>2</sup>	富士宮市教育委員会	
10	2月 学校歯科医及び養護教諭合同研修会 及び健康教育研修会	富士宮市教育委員会	

### 2 昨年度の研修の紹介

「学校運営を意識した学校保健」を目指し、「保健室と生徒指導部のつながりを意識しての取組」の実践発表や保健主事と健康教育の合同研修会を実施し、グランドデザインの具現化に向けて養護教諭が果たす役割について考えた。課題別班別研修においては6年間の総括の年となった。

### 3 地区での問題点・課題

各学校のグランドデザインを具現化するために、養護教諭が関わるカリキュラムマネジメントについて、中学校区の班別研修で連携し情報交換しながら研修を深めていきたい。